

補助事業番号 2024M-137
補助事業名 2024年度 福祉機器の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 プレマ会

1 補助事業の概要

私ども「みなみ風」は、法人理念「自分の大切な人が、利用してよい支援・サービスの実現」を掲げ、個室とユニットケアを柱に運営しております。入居者の個性・プライバシー、生活観を尊重しつつも、家庭生活に近い支援の提供を目指しております。その中でも、入浴支援は心身機能を高め、新陳代謝を促進させADL（自立した生活が送れるのかを図る指標）の維持・向上につながる大切な支援であると考えております。この度、公益財団法人JKAの補助金を利用して、入浴支援の機器「リフト付きシャワーキャリー」を4台設置導入致しました。

近年入居者の平均介護度が高まることで、介護者の入浴支援を行うことへの身体的・精神的負担が増えております。「リフト付きシャワーキャリー」を導入することで、上記の負担を軽減し、より満足度の高い支援の継続を目指したいと考えています。

2 予想される事業実施効果

「リフト付きシャワーキャリー」は、介護度が高く浴槽を跨ぐことが困難な入居者が個浴を行う際に、入居者、介護者の負担（特に移乗、移動時）を大幅に軽減する福祉機器です。当機器を導入することで、入居者が安心して入浴が出来るようになり、精神的・身体的負担を減らすことが期待出来ます。

又、力の弱い女性介護者、高齢介護者でも、今までより短い時間で入浴介助が出来るようになり、施設全体での業務の効率化が可能となります。効率化によってその他のサービス（入居者との交流、団らん等）への時間を多くすることで、より家庭生活に近い環境を作り、最終的には法人理念「自分の大切な人が、利用してよい支援・サービスの実現」に資するものと考えています。加えて、介護者の腰痛悪化、腰痛予防等の負担軽減で介護職員の離職率低減、業務事故の未然防止にも繋がると考えます。

3 本事業により導入した機器

① 入浴支援機器

事業紹介 (<http://www.puremakai.or.jp/purema/wp-content/uploads/>)

安全に入浴支援を行う機器。「リフト付きシャワーキャリー」を浴槽の専用レールと連結し、座面部分のみレール上で中央部までスライド、座面部分を下降させて入浴。



リフト付きシャワーキャリー4台

設置場所【特別養護老人ホーム】



施設門付近

② 本事業に係る印刷物等

当事業を紹介する印刷物はありません。

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人 プレマ会 （シャカイクシホウジン プレマカイ）

住 所： 〒242-0029

神奈川県大和市上草柳164-5

代 表 者： 理事長 古谷田 紀夫（コヤタ ミチオ）

担当部署： 法人本部 （ホウジンホンブ）

担当者名： 依田 謙一（ヨダ ケンイチ）

電話番号： 046-264-1000

F A X： 046-264-1006

E-mail： kenichi.yoda@puremakai.or.jp

U R L： <http://www.puremakai.or.jp/>